

当院で消化管的超音波内視鏡下ドレナージ術を受けた患者さん
またはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 超音波内視鏡下ドレナージ術に伴う瘻孔形成術における先端鋭的拡張デバイスの有効性に関する単施設後方視的観察研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 北海道大学病院 消化器内科・光学医療診療部 栗谷 将城

[研究の目的] 経消化管的超音波内視鏡下ドレナージ術の際の瘻孔形成術における先端鋭的拡張デバイスの有用性と安全性を検証するため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2016 年 4 月 1 日から 2020 年 2 月 28 日までに、北海道大学病院で経消化管的超音波内視鏡下ドレナージ術をうけた方。

○利用するカルテ情報

- ・カルテ情報：年齢、性別、身体所見、病歴、診断名、治療歴、症状、生存情報、偶発症の有無、ドレナージ対象、原因疾患および留置ステント開存期間
- ・血液検査データ
- ・各種画像検査（内視鏡検査、X線検査、CT検査）内容
- ・瘻孔形成成功率およびステント留置成功率
- ・総手技時間および瘻孔形成に要した時間

[研究実施期間] 実施許可日～2022年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院消化器内科 担当医師 加藤 新

電話 011-716-1161 FAX 011-706-7867